

ほほえみ



山直南

ピンクシャツデー

2月22日(木)

令和6年2月7日(水)

岸和田市立山直南小学校

人権教育担当

2月28日(水)は「ピンクシャツデー」です。これは、カナダ発祥のいじめ反対運動で、人々がいじめに反対する姿勢を象徴するために、ピンクのものを身に着ける日です。山直南小学校でも、2月22日(木)を「やまみなみ・ピンクシャツデー」として、みんなでいじめ反対の気持ちを表明できる一日にしていきたいと考えています。



【ピンクシャツデーのはじまり】

2007年にカナダの学校で、ある男子生徒がピンクのシャツを着ていたためにホモセクシャルだとからかわれ、暴行を受け、たえきれずに帰宅してしまいました。そのでき事を聞いた上級生がほかの生徒に呼びかけ、みんなでピンクのものを身に着けて登校したことで、いじめの問題が学校の大きな課題となるとともに、地元メディアにも取り上げられるなど、大きな社会現象にもなった、ということがピンクシャツデーの始まりです。加害者に直接立ち向かうのは怖くても、ピンクのシャツを着ることによっていじめ反対の意思表示をして、状況を変えるやり方もあるという事例です。今では世界に広がりつつあります。

みんなで、いじめは絶対に許さないという意識を持ち続けることが大切です。ピンクシャツデーの活動を実りのあるものにするために、各教室でも気持ちよく過ごせるにはどうしたらいいかということを考える時間を持ちたいと思います。日本では2月の最終水曜日をピンクシャツデーとしています。本来は毎日がピンクシャツデーであると思います。いじめに対して見て見ぬふりをせず、自分がどう動くかを考えるきっかけとしてほしいです。また、学校と保護者の皆様の協力のもと、子どもたちの変化を見逃さないようにしていきたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。

